

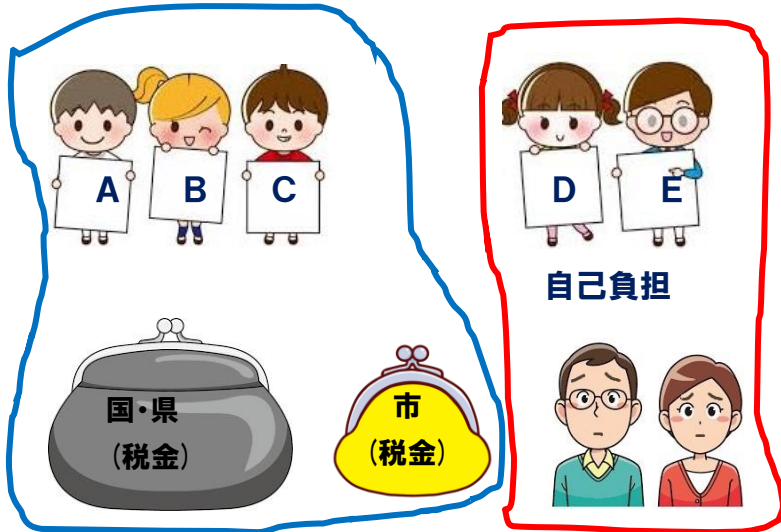
2019年10月から消費税の税率を8%から10%に引き上げ(税込増5兆円程度)

国の借金の穴埋め計画は後回し 幼児教育や保育の無償化ってほんと?!

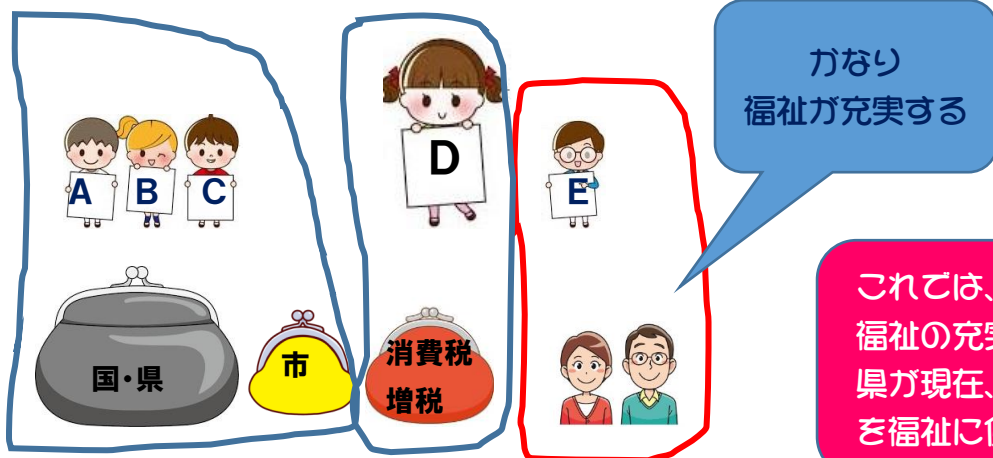
めくらまし増税にならないよう、**チェック!**



消費税8%の現在



国が実現するのに必要な額
幼児教育や保育の無償化 → 3~5歳児で年7千億円超
大学など高等教育の無償化 → 実現には4兆円以上



注目
これでは、消費税を増税しても、福祉の充実は実感できない。国・県が現在、福祉に使っていたお金を福祉に使うとは限らないから。

木更津市を具体的にみてみよう

幼稚園や保育園に通うのに、保育料を保護者はどのくらい払っているの？

木更津市のH28 年度決算から**チェック**！



市立保育園保護者負担分	1 億 8354 万 8230 円
私立保育園保護者負担分	3 億 3735 万 5950 円
計	5 億 2090 万 4180 円

★この集計は、延長保育分を含みません。

★私立保育園とは、認可保育園です。認可外保育園は含みません。

具体的にみてみよう

幼稚園児に対する経済的支援は？

木更津市のH28年度決算からチェック！



- 幼稚園就園奨励費補助金 2億3655万9千円

世帯の市民税課税区分に応じて保育料等の減額・免除の措置



木更津市対象幼稚園 22 園に通っている園児 2129 人のうち、
1856 人の園児が減額・免除の措置。なんと 87.2% である。

財源内訳	国費	7182万8千円
	木更津市	1億6382万2千円

- 消費税を 10% に増税したら、在園しているすべての園児が無償化になるはず。

幼稚園就園奨励費補助金はどうなる？ もしもしたら、

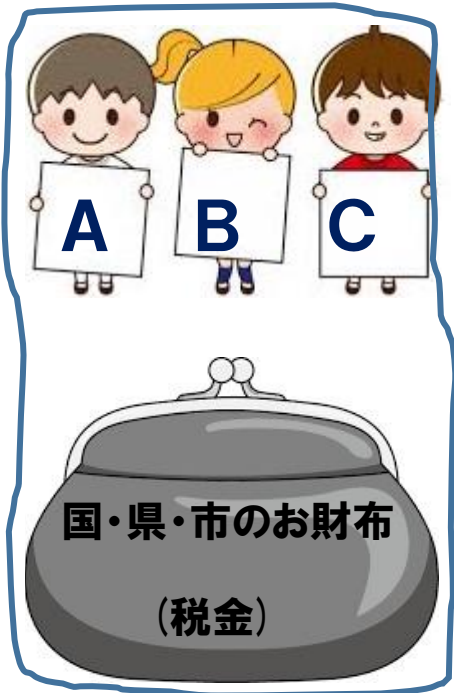
- ★すべて国費になったら、木更津市の1億6382万2千円分は、市独自の福祉政策に使うかも。
- ★すべて国費になったら、木更津市の1億6382万2千円分は、市独自の福祉政策以外に使うかも。
- ★すべて国費になったら、木更津市の1億6382万2千円分は、市独自の福祉政策や公共施設の建て替えなどができるかも。
- ★すべて国費になっても、木更津市へくる国費の総額はあまり変わらなくて、市の財政にはメリットがないかも。

武蔵野市の例
介護保険が始まった時、市で拠出していた分は、介護保険ではできない福祉に使えるように基金に積み立て、福祉財源を確保。現在、他市に比べ、充実した福祉政策を展開している。

2019年10月から消費税の税率を8%から10%に引き上げ(税込増5兆円程度)



幼児教育や保育の無償化っていうけれど、小中学校は、ほんとに無償化されている？



小中学校の義務教育はすでに無償化って、
たしかに、教科書・授業料は無償化だけど。
自己負担って、けっこうあるのに、国は知らないの？



児童生徒が通学するのに、
保護者は、経済的負担があることを、国は認めています。

それは、経済的に困難な児童生徒対象に、就学援助費を支給しているからです。

学用品費・通学用品費・新入学用品費・宿泊を伴わない
校外活動費・宿泊を伴う校外活動費・修学旅行費(小6・
中3)交通費・宿泊費・見学科などの実費支給(※対象
外の経費があり)・給食費・医療費・日本スポーツ振興セ
ンター共済掛け金
(これらは全額支給ではなく、一部あるいは上限を設定
あり)

一部の児童生徒だけでなくどの子にも。学校給食費を無償化にできるか 木更津市の小中学校の学校給食費



木更津市のH28年度決算からチェック！

★一食あたりの給食費 保護者負担額は小学生 253円 中学生 305円



学校給食にかかる経費(コスト) 7億1729万6960円

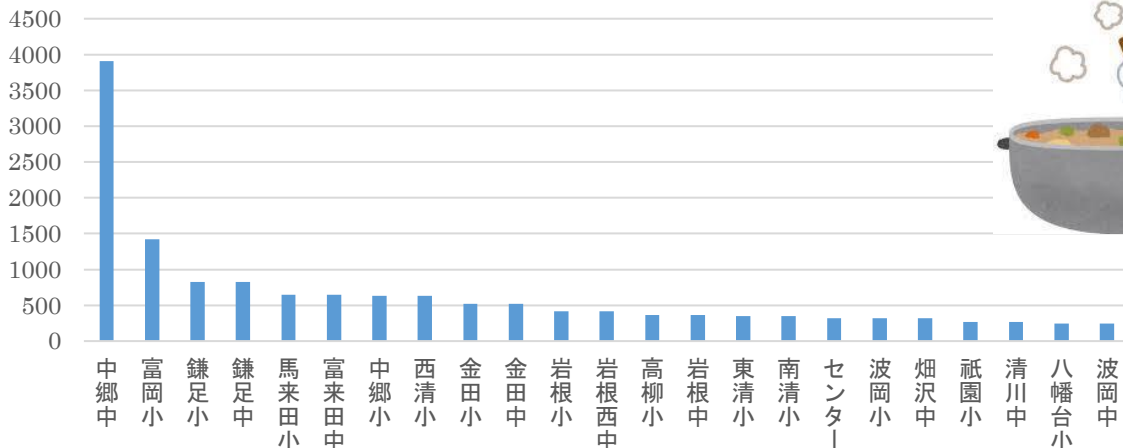
保護者・教職員の支払う学校給食費(材料費にあてている) 5億7767万6875円

計 12億8997万3835円

無償化するには、市の財源で 5億7767万6875円が必要。

★H28年度の学校給食にかかる経費(コスト)は

児童・生徒一食あたりの給食費コスト(円)



中郷中と富岡小のコストが高いのは、

- ・児童生徒数が少ないだけでなく
- ・自校で、他校の給食は作っていないため

H28年度は、八幡台小で波岡中の給食を作って配送。H29年度は、児童生徒数の増加で八幡台小では三中の給食を作り、波岡中は波岡小から配送されることになった。

毎年、児童生徒の増減により綱渡り。第二給食センターの計画もあるが未定。給食費を無償化にできなくても、3校分調理などをトライし、コスト削減をして、教育の充実をはかることができると考える。